

令和 5（2023）年 度
学校推薦型選抜（経済学部） 試験問題

小論文

注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開かないで下さい。
- 2 解答はすべて解答用紙に記入して下さい。
- 3 解答には鉛筆かシャープペンシルを使用して下さい。
- 4 問題は全部で 3 ページあります。
- 5 試験時間は 9 0 分です。
- 6 試験終了後、問題冊子も回収します。
- 7 何か伝えたいことがあるときは挙手して下さい。

問題

現代社会では、今後さらに進むと考えられている少子高齢化の中で、医療費や介護費用に掛かる国の財政負担を軽減するためには、「日常的に介護を必要とせず、心身共に自立して暮らすことができる期間」を意味する「健康寿命」を延伸させることが重要であるとされ、国は様々な施策を行っています。そのうち、「適度な運動」がいわゆる生活習慣病の罹患リスクを低減するということが科学的根拠とともに示されており、日常生活の中で積極的に運動を取り入れることが推奨されています。

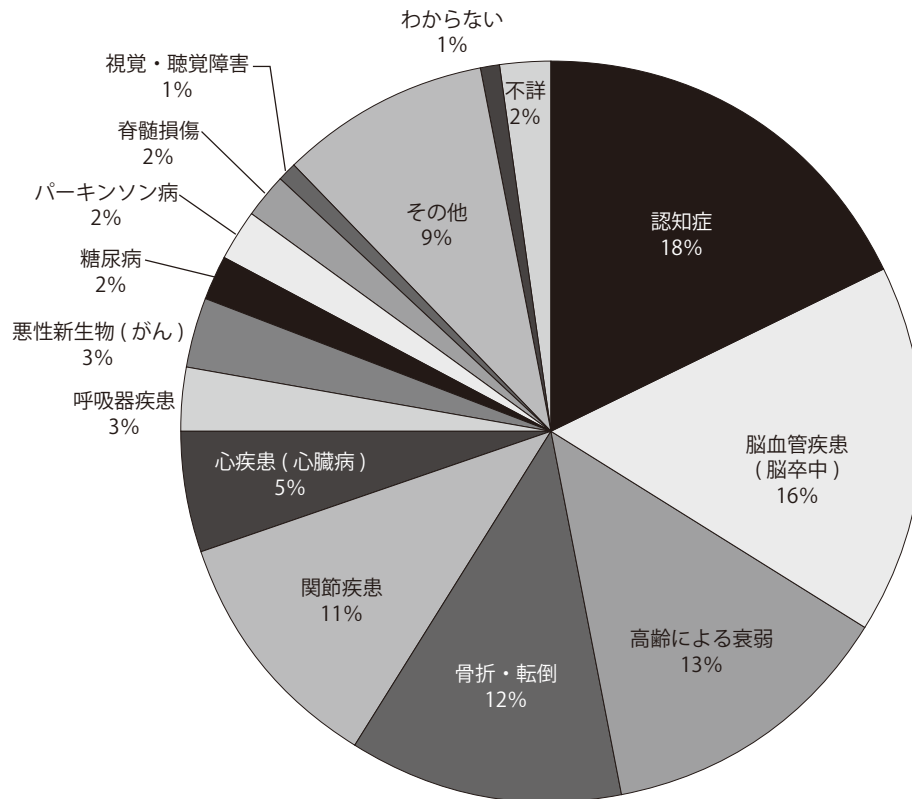
設問 1

図 1 と図 2 を比較し、現代社会における日本人の健康上の問題点を指摘しなさい。また、健康寿命を延伸させるためにはどのような対策が必要だと考えるか、あなたの考えを述べなさい。本設問は、500 字以内で答えなさい。

設問 2

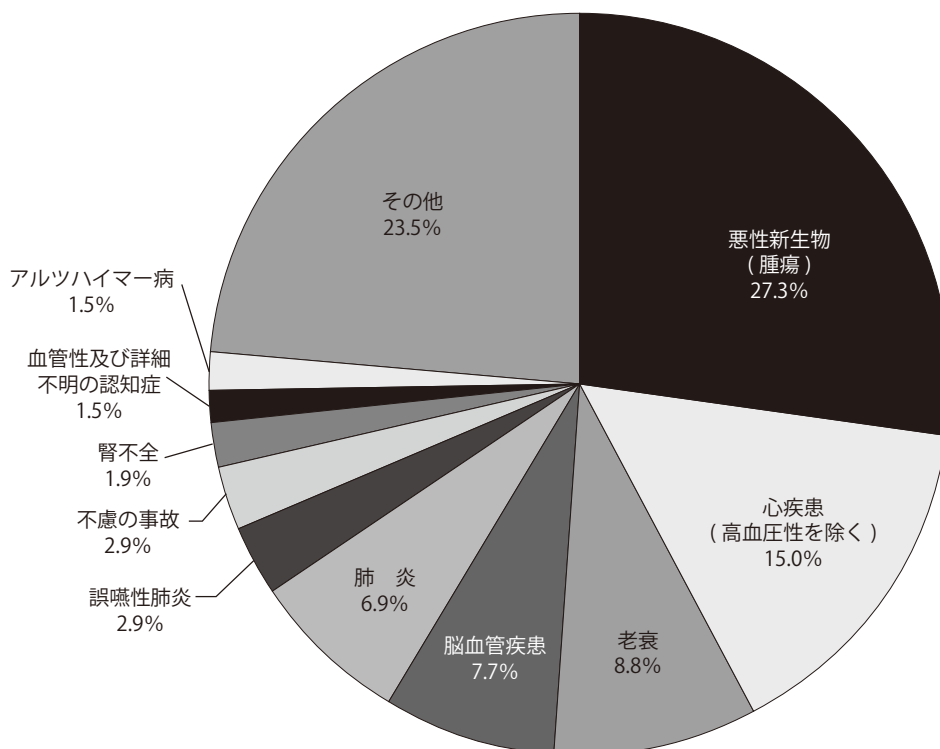
表 1 と図 3 を比較し、日本人の運動習慣における問題点を指摘しなさい。また、日常生活の中に「適度な運動」を取り入れ、習慣化させるためにはどのような対策が必要だと考えるか、「まちづくり」という観点からあなたの考えを述べなさい。本設問は、500 字以内で答えなさい。

図1 日本人の介護を必要とした要因の内訳



出所：令和元（2019）年度「国民生活基礎調査結果」（厚生労働省）より作成

図2 日本人の死因の内訳



出所：令和元（2019）年度「人口動態統計月報年計」（厚生労働省）より作成

表1 日本人の運動習慣に関する調査結果

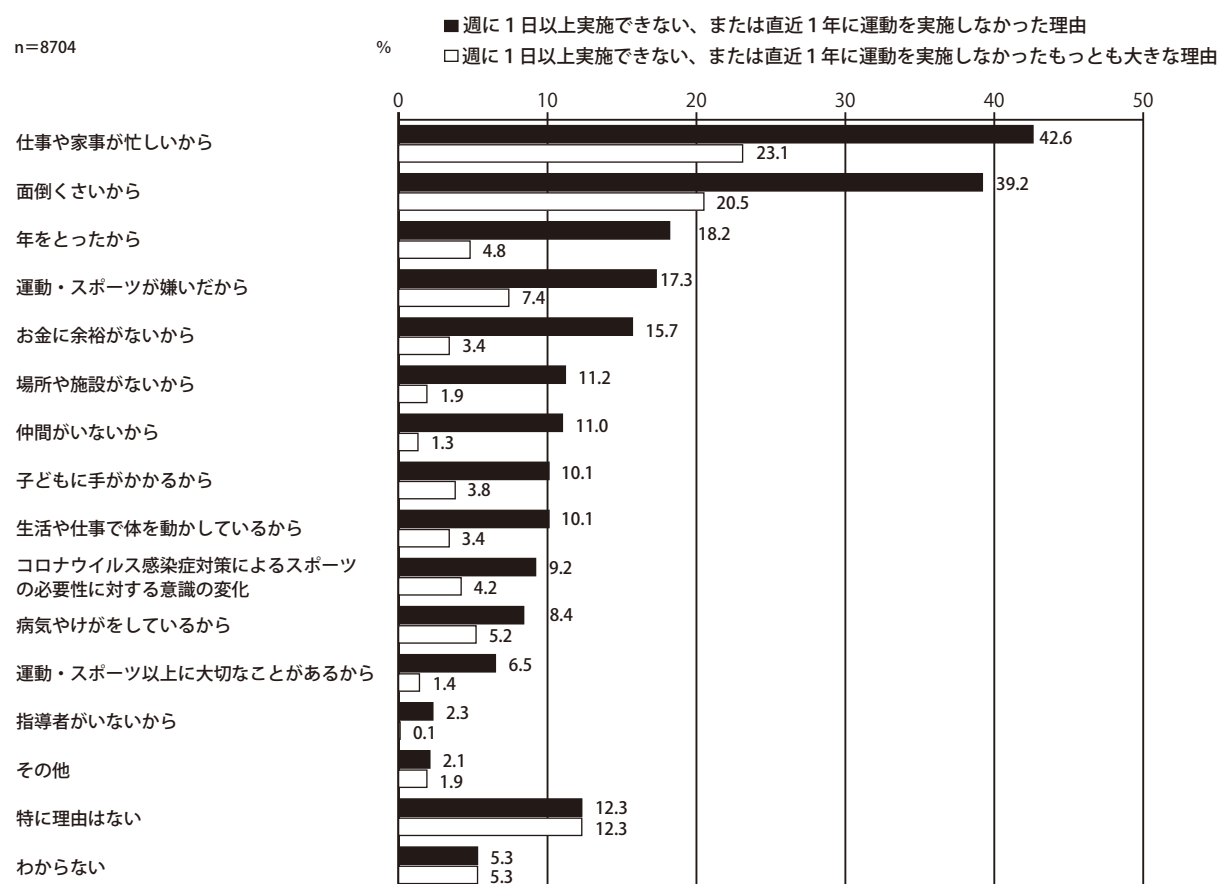
調査項目		「はい」と回答した人の割合	「いいえ」と回答した人の割合
1	普段、運動不足を感じるか？	77.9 % (74.6 %)	20.3 % (25.3 %)
2	この1年間に運動やスポーツを行ったか？	80.1 % (80.9 %)	19.9 % (19.1 %)

出所：令和3（2021）年度「スポーツの実施状況等に関する世論調査」（スポーツ庁）より作成

※カッコ書きの数値は、平成28（2016）年度の同調査結果において得られた値を示してある。

※調査項目2で「はい」と回答した人のうち、厚生労働省が示す「健康づくりのための身体活動基準」の推奨活動量を満たしている人の割合は4分の1程度にしか満たないとの調査結果もある。

図3 運動・スポーツの実施阻害要因



出所：令和3（2021）年度「スポーツの実施状況等に関する世論調査」（スポーツ庁）より作成